



12月の子どもたちの様子



1年2組で学校努力点授業を行いました

学校努力点研究テーマ「見つめよう 伸ばそう 深めよう」 ～「自律した学び手」を育てるために～の取り組み

12月9日（月）、生活科「あきともだち」で授業実践を行いました。

「あきともだち」の単元では、一人一つ秋のものを使っておもちゃ作りをしました。ただ作るだけでなく、「たくさん回るドングリゴマ」「大きな音の鳴るでんでんたいこ」など、どのようなおもちゃを作りたいのか自分のゴールを設定して学習に取り組みました。試行錯誤を繰り返したり、友達からアドバイスをもらったりしながら、自分のゴールに合うおもちゃを作ることができました。

完成したおもちゃで遊ぶ中、「作ったおもちゃで2年生に遊んでもらいたい」という新たな児童の願いから、オータムフェスでお店を開いて2年生を招待することになりました。児童は、「2年生に喜んでほしい」「2年生に満足してほしい」と新たにゴールを決めて、ゴールに向けて準備を進めることができました。9日（月）の授業実践では、お店を開くためにおもちゃの遊び方を考えたり、お客さんが来たときにどのようなことを話すのか決めたりしました。

少しずつ準備を進め、12月18日（水）3時間目にオータムフェスを開催し、2年生にお店を楽しんでもらうことができました。

単元を通して、児童は、ゴールに向かうために何が必要なのかを考えたり、分からないことを友達に聞いたりする力を高めることができました。3学期も「自律した学び手」を育てていけるように指導していきます。

